

Title	編集後記
Journal	歯科学報, 119(6): 547-547
URL	http://hdl.handle.net/10130/5080
Right	
Description	

編集後記

▶司馬遼太郎は、“坂の上の雲”の中で、「学問は根気とつみかさねであり、それだけで十分に学者になれる。一世紀に何人という天才的学者だけが、根気とつみかさねの上にするどい直感力を持ち、巨大な仮説を設定してそれを裏付けする。真之は学問をするかぎりはそういう学者になりたかったが、しかし金がない。」とやった。本作主人公の一人である秋山真之は、悩みに悩んだ末に大学予備門を退学して海軍兵学校に入学するのであるが、のちに彼が日露戦争において東郷平八郎率いる日本海軍の作戦参謀として、ロシアのバルチック艦隊を打ち破る神算鬼謀を発揮しようとは、誰もこの時には予測できなかったであろう。

▶私は語るべき宗教観をもちあわせてはいないが、それでもこの世には「運」と「縁」が存在し、うまくいく時にはトントン拍子で進めていけるのに、うまくいかない時には何をやってもうまくいかない、と常々不思議に思っているのである。その上、この「運」と「縁」は前触れもなく“ひょいっ”と現れ、しっかと捕まえなければ“すっ”と消えてしまうのだ。そもそも準備万端で待ち構えていなければ、出現したことすら認識できずに無為に過ごしてしまうことすら多いのである。

▶ユリウス・カエサルは「人間ならば誰にでも、現実のすべてが見えるわけではない。多くの人は、見たいと欲する現実しか見ていない(塩野七生「ローマ人の物語」より)」と苦笑の交じったメッセージを送っている。二千有余年を超えてなおこの至言が我々に突き刺さるのは、つまるところヒトの本質は変わらないために、あいもかわらず同じ道をぐるぐる回っているからなのだろう。せめて円が螺旋に変わり、わずかながらも前進しているのであれば、最終的には岩をも穿つであろうに。残念ながら我々の多くは「見たいと欲する現実しか見ていない」ために、そのことを認識することすらできないのであろうか。だとすれば、この編集後記も胡乱なことと一刀両断にされることであろう。

(松永 智 記)

編集委員

石原和幸(編集主任)
齋藤 淳(編集副主任)
上田貴之 国分栄仁 澁井武夫
澁川義幸 高橋潤一 高柳篤史
立木千恵 服部雅之 松永 智
山本 仁

(順不同)

編集事務

(一財)口腔保健協会

歯科学報 第119巻 第6号

令和元年12月25日印刷
令和元年12月30日発行

1カ年7,000円(送料共)
(購読料は会費の中に含む)

編集兼
発行人 井出吉信

印刷所 一世印刷株式会社

発行 東京歯科大学学会

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

(一財)口腔保健協会内

TEL 03-3947-8891

FAX 03-3947-8341

複写・転載をご希望の方へ

東京歯科大学学会では、複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会(<https://www.jaacc.org/>)が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

なお、学術出版物、もしくは学術団体、非営利団体に該当する方が転載利用の申請をされる場合は、東京歯科大学学会へ直接お問い合わせください。無償で転載利用頂くことが可能です。但し、利用の際にはあらかじめ申請いただくようお願いいたします。

Reproduction and Reuse outside Japan

Tokyo Dental College Society authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance(JAC)to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JAC(<http://www.jaacc.org/en/>)and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.